



笹中だより

伊丹市立笹原中学校学校通信第1号

平成29年4月11日

編集責任者 校長 太田洋子

「咲くからに 見るからに 花の散るからに」 鬼貫

4月の笹原中学校は満開の桜にはえて美しい姿を見せてくれます。
この桜の花に導かれ、笹原中学校に入学された146名の皆さん、
ご入学おめでとうございます。そして、保護者の皆さま、立派に中学生になったお子さまの成長を心からお喜び申し上げます。

これから、小学校で培った力に、さらに磨きをかけて、立派な大人になるよう教育てていきたいと思ひます。

中でも、笹原中学校が特に大切にしていることは「身だしなみ、そうじ、挨拶、時間を守る つまり人として大切なルールやマナーをしっかりと守る」ということです。

どうして、中学校では校則があるのでしょうか。その理由は二つあると思ひます。

一つ目は、しっかりと勉強し、高等学校に進学しようと思ひていても、自分勝手な人が増えて、学校が勉強できる環境になれば、学力が身につきません。だから、お互いが気持ちよく過ごし、知恵と心と体を育てるために校則というきまりがあるのです。

そして、二つ目、中学校は、それまで子どもだった皆さんに、社会に通用する立派な大人としての基礎を身につけさせるところです。大人になるということは、社会の決まりやマナーが守れる人間になるということです。だから、中学校ではそのための練習をするのです。

私たち教職員は一丸となって、学力はもとより、笹中生そして社会人としての品格を身につけた生徒を育てるために力を尽くしてまいります。

本校はPTA活動のみならず、保護者や地域の皆さまの温かいご支援に支えられた学校です。今年度も変わらぬご支援をお願いいたします。



平成29年度学校教育目標

学校教育目標 勉学に励み 体を鍛える 心豊かな生徒の育成

★めざす学校像

生徒たち、そして教師が、「学んだ感」や「学校への誇り」を持ち、
毎日行きたいと思う学校

★めざす生徒像

自分に自信と誇りが持てる生徒
自ら考え、判断し、主体的に行動できる生徒
感謝と思いやりの心を持った生徒
学校生活のきまりをしっかりと守ることができる生徒

★めざす教師像

生徒への愛情と使命感を持った教師
チームで動く教師集団
保護者や地域の願いに応える教師

教育活動の基盤；高い道徳性と人権尊重の精神



今年度の職員を紹介します！

平成29年度の本校の教職員を紹介させていただきます。

1年間、このメンバーで保護者の皆様と力を合わせて、子どもたちを育ててまいりますので
よろしく お願いいたします。

職 員 一 覧 表

校 長	太田 洋子	教 頭	多田 英稔
事 務	森 隆行	養護教諭	大下 由貴
技 能 員	坂本 亜由美	学校司書	野口 孝子
スクールカウンセラー	松井 智志	事務補助	岡村 加奈子
特別支援教育支援員	亀田 美登利	A L T	Peter Coleman
ふれあい相談員	岡本 智		

第 1 学 年			第 2 学 年			第 3 学 年		
組	担 任 名	教科	組	担 任 名	教科	組	担 任 名	教科
主任	佐藤眞貴子	数学	主任	椋尾 豊	音楽	主任	東 孝裕	社会
1	金谷真行	社会	1	小林滉大	国語	1・2	逸見優紀	保体
2	山岡永美	国語	2	武田祐季	英語	2	貴志 亮	英語
3	北村優朋	理科	3	山田 誠	保体	3	方 仁誠	理科
4	坂本麻衣子	家庭	4	南部久美江	社会	4	窪田えみか	国語
副担	内藤有里	数学	副担	椿 隼輔	数学	副担	古谷俊樹	数学
副担	横山弘輝	英語	副担	久森祐也	技術	副担	坂手隆人	数学
副担	北村真吾	保体	副担	西尾八重子	英語	副担	田中美貴子	美術
			副担	井上由夏	理科	副担	石田百合子	英語
						副担	前田隼矢	英語

お世話になりました

年度末の人事異動で14名の職員が笹中を去られました。お世話になりました。

垣内 修教頭先生	東中学校へ	上林 丈二先生先生	西中学校へ
吉川 暁宙先生	市教委へ	富岡 美佐子先生	天神川小学校へ
美藤 菜々先生	明石市立錦城中学校へ	有村 理先生	松崎中学校へ
村田 喜美子先生	ご退職	中道 明子先生	ご退職
宮城 真理先生	北中学校へ	山崎 憲一先生	北中学校へ
山本 公子先生	ご退職	三崎 広子先生	ご退職
村上 彰英事務職員	天王寺川中学校へ	久本 美穂介助員	伊丹小学校へ

